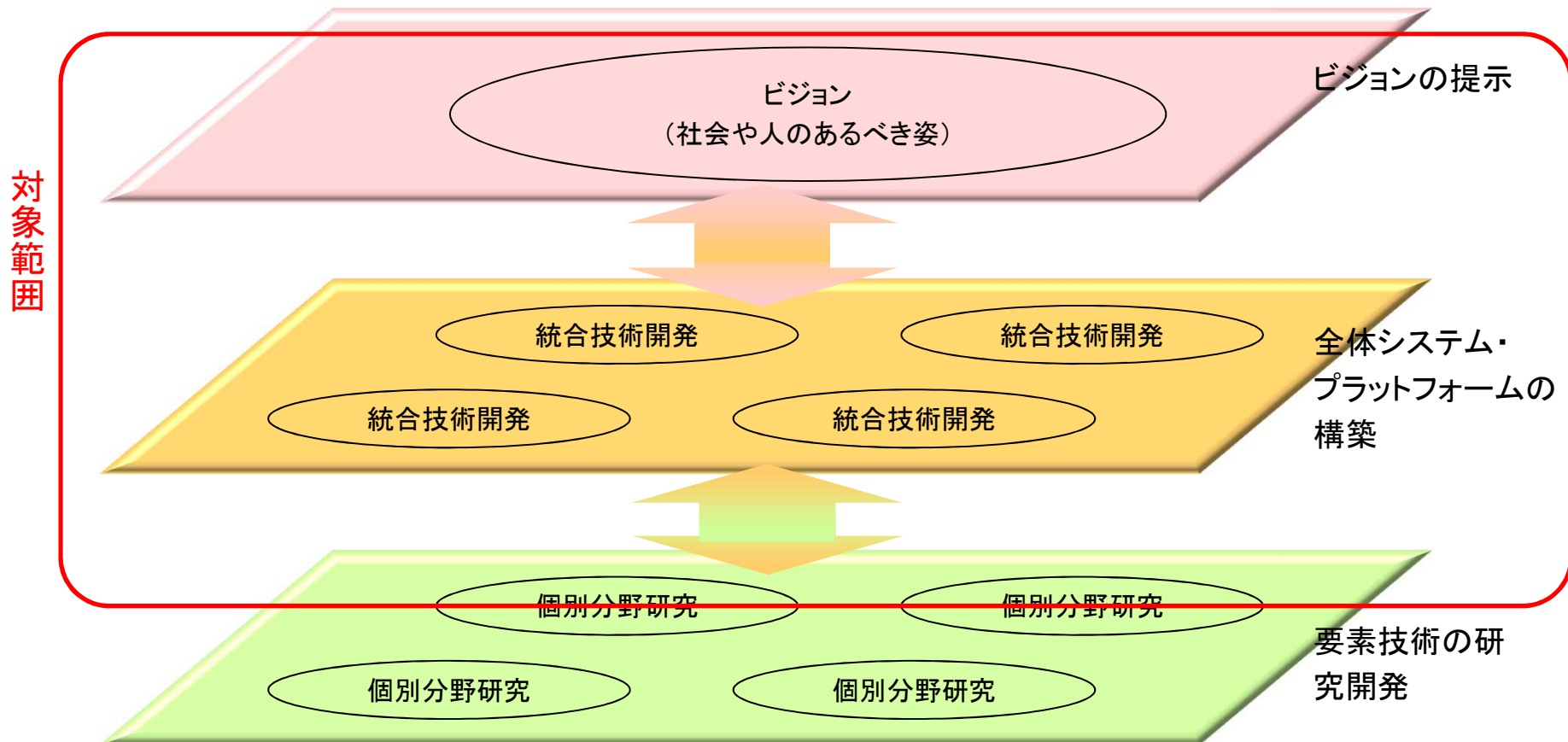


新たな情報科学技術の研究開発の方向性についての考え方

資料9
情報科学技術委員会
(第89回) H27.7.6

【考え方】

- ・ 個別の要素技術の研究開発と、実際の社会的価値を創出するイノベーションの間には、依然として大きなギャップが存在する。
- ・ このため、ビジョンとなる社会や人の姿を想定し、バックキャスト方式で研究開発課題を明らかにした上で、様々な要素技術を統合するプラットフォームを形成する。



(米国Engineering Research Centersの事例を参考に作成)